

経産省前テントひろばニュース

テント強制撤去から 3298 日原発再稼働糾弾！

第318号

編集・発行
テントひろば運営委員会**9/11 脱原発・経産省前大集会
～東電柏崎刈羽の再稼働阻止～**

テントを設置しての抗議行動開始から14周年、この日は福島・新潟・東京各地からの多数の方々と一緒に脱原発を訴えます。今回は、特に柏崎刈羽の核発電再稼働を許さない、フクシマ事故を起こした東京電力に原発を動かす資格はない、と訴えます。

皆様のご参加をよろしくお願いいたします。

日時:9 月 11 日(木)14～16時

場所:経産省本館前

発言予定(いずれも敬称略・依頼中を含む)

鎌田慧、古賀茂明、武藤類子、小木曾茂子、
山崎久隆、佐原若子(国会議員)

音楽演奏:朴保さん、守屋真実さん

主催:経産省前テントひろば

8・22 (金) 定例経産省抗議行動

瀬尾英幸さんの経産省前での挨拶

今、私は原発もさることながらパレスチナにおける事態を、大衆の目の前での虐殺、ナチス以上の虐殺を座視はしてられない。それではどうしたらいいのか、その方法を考えてた。

東京には150の国々の大使館があります。それらに対して、こうした虐殺はけしからんじゃないか、それに手を貸すようなことはやめると申し入れてきた。

いまは、まだ 70 の大使館しか歩いておりません。可能性として、これを全部回って、その後に丁寧にアピールすることによって、国際世論を作ることができるのではないか、そのように考えている。(中略)

世論を作るには、まずは我が政府がきちんとした姿勢を見せなければならない。それは、このこと自体が外国の方に言うことではなく、我が国の国民として、一般市民として日本の政府がパレスチナを国家として承認させることだ。

一度、「パレスチナ代表部」に呼ばれまして、その一参事官の方とお話した。その際に、参事官は3つノ

のことを述べている。

1つは今のガザの事態は皆殺し、民族皆殺し、殲滅作戦である。2番目に、英国、米国、フランス、ドイツなどの国がイスラエルに武器を輸出している、これをやめさせてもらいたい。

3番目に、カンパをぜひ国連パレスチナ難民救済事業機関（UNRWA：アンルア）を通じて、皆さんからもカンパをしてもらいたい。

いま、ガザの事態は大変なことになっている。ガザでのパレスチナ人の死者が 15 万人を超えたという。私はそれに対して、ガザの衛生局の報告では 6 万くらいだと聞いているが、15 万という数字はどういうことかとお聞きた。するとガザ保健当局の数字は死者を確認してからの数字で、その他に一家散り散りになって全滅した家族、あるいは瓦礫の下に隠れて埋まっていると思われる人、あるいは完全に消滅した一家、こういうものをきっちりカウントした。その結果、15 万人以上死んでいるという報告だと言われた。

途中で大使の声が詰まり、更に言われたことは、日本の皆さんが一生懸命、渋谷、新宿、あるいはあちらこちらで反対運動に立ち上がっていることはよくわかっている。しかしながら欧米の 5000 人、1 万人、3 万人という数字に比べると、あっちで 30 人、こっちで 50 人、どうしてバラバラなのですか、と言われた。このことはもう一回、かみしめて、それではどうしたらいいのかと、真剣に考えていきたい。(中略)

私たちは、「平和のための日本民衆外交団」を名乗って活動しており、私はその事務総長という肩書をもって各大使館に申し入れをしてきた。お願いしたいのは、ぜひ 40 代、50 代の人で、暮らしてそれほど困ってない人に事務総長として手伝ってもらえないか。これは、「外国企業の 150 社以上」を相手にする規模の非常に大きな事業、平和のための大きな事業です。そのような方を推薦していただきたい。ガザの問題をどなたかで引き取っていただけないかということです。(中略)

私の住む北海道の泊り原発では、いま、肺結核、致死性のコロナなど 10 指に余る、昔の難病患者が増えています。難病の数は、厚生労働省が指定している難病、これは今年の正月で 343 です。その根元は何かと言えば化学物質の判断、それに原発の放射能です。原発の放射能は単に原発を止めれば終わる。そうすると少なくとも新しい難病の発症度合いは抑えられます。このまま行くと 本当に国民みんなが癌患者になります。従って、まず原発を止めましょう。以上です。

ありがとうございました。

さようなら原発 9.23 全国集会

ともに声をあげよう！一脱原発と気候正義のために

日 時：2025年9月23日（火・休）

場 所：代々木公園（JR山手線「原宿駅」、東京メトロ千代田線「明治神宮前駅」、千代田線「代々木公園駅」、小田急線「代々木八幡駅」下車）

プログラム

11:00～ ブース開店／ミニ・ステージ

13:00～ オープニング・ライブ

Yae(ヤエ) 半農半歌手／シンガーソングライター

故・藤本敏夫と加藤登紀子の次女で、2001年にデビュー。NHK「みんなのうた」や人気ゲーム「ファイナルファンタジー」主題歌などを担当。環境活動にも積極的で、家族と千葉・鴨川自然王国で農的暮らしを实践。環境省アンバサダーとしても活動し、全国でライブを行う。2023年に9枚目のアルバム「80億の祈り」を発表し、2024年は「ラジオ深夜便のうた」や平和をテーマにした新曲「いのちの灯」をリリース。

13:30～ メイン・ステージ

発言者：「さようなら原発」一千万署名 市民の会 呼びかけ人

「ワタシのミライ」川崎彩子さん

高橋哲哉さん（哲学者、東京大学名誉教授）etc

15:00～ パレードへ（渋谷・原宿方面）

経産省前テントひろばも

ブース出店します

・本格焼酎「脱原発 no nukes」
一本 1500円

・書籍

「**淵上太郎遺稿集**」：500円

2019年まで「テント」村長

「**いま吉本隆明を問う**」：2200円

生誕100年祭・記録集

「**抵抗川柳句集・戦後八十年・治安維持法百年**」700円

編集・レイバーネット日本川柳班

「**しびらっこい女たち**

-原発いらない ふくしまカレンダー2014-2022」
1000円

・-DVD 映像でふり返る テントひろば

『おテントさまが見ている!』その時々各章

一枚1000円 総集編：2巻セット：3000円

◎たんぽぽ舎ツアーで◎

東海村現地に行った、知った

去る8月の23日、「STOP!! 東海第二原発の再稼働 いばらき大集会」は、「東海文化センター」のホールに600名が参加して開かれました。

村議の大名さんが司会、主催者の小川仙月さん（脱原発ネット茨城代表）の基調報告、農協、生協代表者、そしてかすみがうら市長ら自治体の首長などが発言し、閉会の挨拶は村議の阿部さんでした。その陣容と発言内容は、東海第二原発の再稼働がいかに地域住民の命と生活を脅かすものであるかを明らかにしています。

大河陽子弁護士（東海第二原発運転差止訴訟弁護団）の講演では、水戸地裁の「住民避難はできない」という勝訴判決を述べたうえで、控訴審でさらに差し止め理由を補強していく点を話されました。それは、大変に説得的でした。

集会後には、ものすごい暑さのなか、JR 東海駅まで茨城県の労組や諸団体を先頭にして、たんぽぽ舎など各地から参加した団体が続くデモ行進をしました。

原研開発機構の門前に立った

バス2台によるたんぽぽ舎主催のツアーでは、集会・デモに先だって、参加者85人ほどが「現地調査」を行ないました。百聞は一見にしかず、です。東海村原発は日本の原発開発の先駆けとして始まりましたが、原子力施設とノ

住民の住居とは「隣り同士」で、1999年9月30日のあのJCO臨界事故（青い光が走った）現場の施設・転換試験棟は原発事故訴訟原告の大泉さんの「大泉工業」とは目と鼻の先でした。

また、防風林に隠されたように、東海第二原発、高速炉臨界実験施設、日本原子力研究開発機構・原子力科学研究所、東海再処理工場が並んでいました。

原研開発機構の正門前に立って、ツアースタッフが「六ヶ所村再処理工場の施設はここから始まる。ガラス固化体もつくれたかにみえた実験をもとに六ヶ所でやったガラス固化体は、失敗している。できない。ここにはそうした実験で使った高濃度放射性廃液が貯蔵されている」と説明され、それは身体全体に響きました。彼らは、防潮堤のデタラメ工事や今年2月に中央制御室で火災を起こしているのです。そのような東海第二原発の再稼働は恐ろしいことです。現地に立つこと、そしてそれを知るうえでの現地行動はやはり重要です。

原発と至近距離にあり、しかも家々が築5年(?)といった新しい街づくりにも驚かされました。みなさん、東海村に是非行って、「東海第二の再稼働やめろ」と声を挙げて、ともに闘っていきましょう。 テントひろば 高木

集会・行動予定

◆8月29日（金） 17時～18時

経産省前抗議集会（毎週金曜）

主 催：経産省前テントひろば 場所：経産省正門前

◎ 経産省前座り込み行動は、平日12時～16時（月～木）、13～17時（金）。土・日・休日は8月から中止します。◎

◆9月2日（火）

大間原発建設差し止め裁判 第34回弁論

東京地裁 103号法廷 15:00～

報告集会 衆議院第二会館・第1会議室 16:30～

講 演 内藤新吾さん（キリスト教牧師）

「デタラメの原発政策は、

いったいどのようにして続いてきたか」

◆9月3日（水）

福島原発被害者東京訴訟

東京地裁 103号法廷 10:00～16:30

◆ 同 日（水） 12時～13時

原子力規制委員会前抗議行動（毎週水曜）

◆ 同 日（水）

日本原電本店前抗議 17:00～18:00

（住友不動産秋葉原北ビル 台東区上野 5-2-1）

東電本店前抗議行動 18:45～19:45

呼びかけ：経産省前テントひろば、たんぽぽ舎 03-3238-9035

◆ 9月11日（木） 14時～16時

テント設置から14周年：経産省前大集会

◆ 9月28日（日） 12時～15時

脱原発・青空川柳句会

主 催：経産省前テントひろば・乱鬼龍

《経産省前テントひろば》

住 所：〒105-0003 港区西新橋 1-21-8 新虎ビル 2F

・電 話：070-6473-1947

・郵便振替口座＝00160-3-267170

・口座名義＝経済産業省前テントひろば

WEB：<http://tentohiroba.tumblr.com/>

Mail address：tentohiroba@gmail.com